

Esta ACTIVIDAD DE CLASE deberá realizarse descargando los documentos XLSX incompletos disponibles en esta página web, **completando las casillas que aparecen en verde, e incorporando, si así se indicara, la imagen del DC elaborado por ti.** La mayoría de los modelos considerados están resueltos en la Guía Kindle denominada: “[Configuración Cinemática de Mecanismos en Máquinas \(DcM\)](#)”.

S

13-C55-Planetarios p7

《側面図》 (組上り図)
3mmタイボルト
3mmナット

《構成図》
アウトレットシャフト
ギヤーマウント
アウトレットケース
ハウジングケース
RC-260タイプモーター
モーターケース
モーターステイ

《断面図》
4:1 4:1 5:1 5:1

《正面図》
16枚太陽ギヤ
16枚遊星ギヤ
12枚太陽ギヤ
18枚遊星ギヤ
ドライブディスク

《遊星ギヤボックスについて》遊星ギヤボックスは蒸気機関の発明者ジェームス・ワットによって考えられたと言われ、太陽のまわりを自転しながら公転する惑星(遊星)の動きと似ていることから、その名があります。中央のギヤが太陽ギヤ、そのまわりにあるのが遊星ギヤ、またケースの内側も遊星ギヤとかみ合うようにギヤが刻まれ、太陽ギヤが回転すると遊星ギヤは回転(自転)しながら、太陽ギヤの回転方向と同じ向きに移動(公転)します。この遊星ギヤを円板などで支えておけば、円板は太陽ギヤの回転と同じ向きに回転して力を伝えることになります。遊星ギヤの特徴は、力の入口と出口を同一線上にできることで4:1~10:1ぐらいのギヤ比を得るのに適していますが、このセットのようにギヤボックスユニットをつなぐことで、より大きなギヤ比にすることができます。

《遊星ギヤボックスの組合せによるギヤ比》

1個使用	2個使用	3個使用	4個使用
4:1	16:1	80:1	400:1
4:1	20:1	100:1	#
5:1	25:1		
5:1			

Una vez completados, deberán subirse adecuadamente denominados a la cuenta de entrega personal, seleccionando del panel siguiente el enlace correspondiente al número que se te ha asignado en la cuenta del material personalizado de la actividad **m1-a1a**

Universidad Politécnica Valencia (UPV)									
Links for delivery of the activity									
#01	#02	#03	#04	#05	#06	#07	#08	#09	#10
#11	#12	#13	#14	#15	#16	#17	#18	#19	#20
#21	#22	#23	#24	#25	#26	#27	#28	#29	#30
#31	#32	#33	#34	#35	#36	#37	#38	#39	#40
#41	#42	#43	#44	#45	#46	#47	#48	#49	#50
#51	#52	#53	#54	#55	#56	#57	#58	#59	#60
#61	#62	#63	#64	#65	#66	#67	#68	#69	#70
#71	#72	#73	#74	#75	#76	#77	#78	#79	#80
#81	#82	#83	#84	#85	#86	#87	#88	#89	#90
Each student must select the one that corresponds to the number assigned to them									